

平成26年度 傾斜的研究費（全学分）上位科研費申請支援 研究報告書

【研究費区分】：上位科研費申請支援

【研究代表者所属】：大学教育センター

【研究代表者氏名】：西島 壮

【研究代表者氏名フリガナ】：ニシジマ タケシ

【研究代表者職】：助教

【研究分担者（所属,氏名,職）】

・なし

【研究課題名】：身体不活動による海馬神経機能の低下とストレス脆弱性に関する研究

【研究実績の概要（200字程度で記入。図，グラフ等の使用も可。）】

- ・ 身体不活動は、うつ病を代表とするストレス性精神疾患の危険因子となりうるが、その機序および予防法は不明である。我々はこれまで、マウスの身体活動量を減少させると、海馬の神経新生が低下することを報告している。そこで本年度は、身体活動量の減少に起因する神経新生低下の予防を目指し、その有効な運動条件を検討した。その結果、週3回以上の強制運動で神経新生の低下を抑制できることが明かとなった。本成果は、強制運動であってもストレス性精神疾患の予防に寄与しうる可能性を示唆する。

【科学研究費補助金への応募状況，採択状況】

- ・ 若手研究（A）（H27～29）「うつ病の発症機序解明に向けた身体不活動モデルの確立と応用」、研究代表者、不採択

【国等の提案公募型研究費，企業からの受託研究費・共同研究費の獲得状況】

- ・ 西島 壮（研究代表者）. 公益財団法人カシオ科学振興財団研究助成金（H25-26）. 「身体不活動による海馬神経機能の低下を予防するための萌芽的研究」